

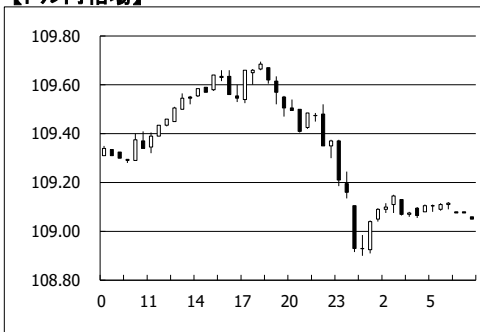
みずほCustomer Desk Report 2021/05/06 号 (As of 2021/05/03)

【昨日の市況概要】

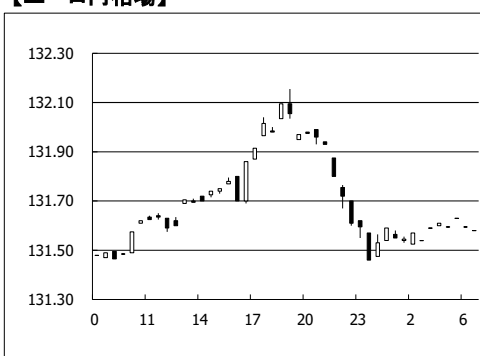
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	-
TKY 9:00AM	109.29	1.2027	131.49	1.3817	0.7720
SYD-NY High	109.69	1.2076	132.15	1.3931	0.7766
SYD-NY Low	108.90	1.2013	131.35	1.3803	0.7708
NY 5:00 PM	109.08	1.2063	131.58	1.3909	0.7764
NY DOW	34,113.23	238.38	日本2年債	-	-
NASDAQ	13,895.12	▲ 67.56	日本10年債	-	-
S&P	4,192.66	11.49	米国2年債	0.1614	0.00bp
日経平均	-	-	米国5年債	0.8245	▲ 2.40bp
TOPIX	-	-	米国10年債	1.5985	▲ 2.65bp
シコ日経先物	29,120	255	独10年債	-0.2045	▲ 0.35bp
ロンドンFT	-	-	英10年債	-	-
DAX	15,236.47	100.56	豪10年債	1.7010	0.40bp
ハンセン指数	28,357.54	▲ 367.34	USDJPY 1M Vol	5.70	0.25%
上海総合	-	-	USDJPY 3M Vol	6.00	0.08%
NY金	1,791.80	24.10	USDJPY 6M Vol	6.30	0.08%
WTI	64.49	0.91	USDJPY 1M 25RR	-0.03	Yen Call Over
CRB指数	200.85	1.09	EURJPY 3M Vol	6.33	0.05%
ドルインデックス	90.95	▲ 0.34	EURJPY 6M Vol	6.64	0.01%

東京	アジア時間のドル円は109.29レベルでオープン。東京が休日となる中、ドル円は先週末からのドル高基調を引き継ぎ上昇。アジア株が下落する中でも、米株先物の堅調な値動きが投資家のリスク選好に繋がり、円売り圧力が強まった模様。そのまま高値圏を維持し、109.56レベルで海外時間に渡った。(香港時間14:30)
ロンドン	休場
ニューヨーク	日本、中国、英国が休場で閑散な取引の中、アジア市場では先週のドル買いが継続し109.69まで戻すが、欧州市場ではドル売りが優勢となり、109.48レベルでNYオープン。朝方は債券市場で買いが優勢となり、米金利が下落する動きにドル売りが強まり、株式市場は金利低下を好感して上昇するが“Sell in May and go away”が意識されてか円売りが強まらず、ドル円は109.14まで反落する。10時に発表の米4月ISM製造業景況指数は、サプライチェーンの乱れから市場予想を下回り、構成指数の新規受注が前回から低下し、予想も下回る一方、支払価格が予想以上に上昇し、雇用も前回から低下したこと、週末の米雇用統計に対する警戒も強まり108.90まで下落する。午後は、パウエル議長の講演内容が伝わるが目新しさはなく、為替市場の反応は限定的となり、109.10付近での推移が続き、109.08レベルでクロスした。一方、先週末大幅に下落したユーロドルは、海外市場で一旦1.2013まで続落するものの、その後はドルが売られる展開に1.2057まで戻し、1.2047レベルでNYオープン。朝方は狭いレンジでの推移が暫く続くが米ISM製造業景況指数結果を受けたドル売りに1.2076まで戻す。午後は、1.2060を挟んで方向感の無い推移が続き、1.2063レベルでクロスした。(NY井上)

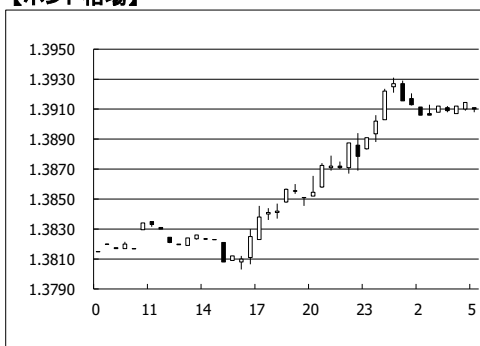
【ドル円相場】



【ユーロ円相場】

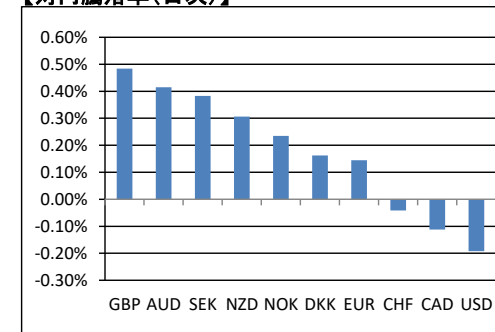


【ポンド相場】

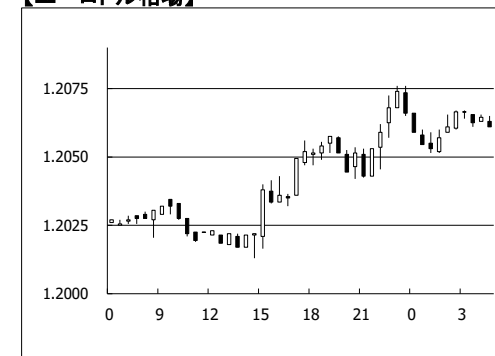


当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

【対円騰落率(日次)】



【ユーロドル相場】



【豪ドル相場】

